

# 稲沢市コミュニティバス 及びコミュニティタクシー 利用状況報告書

平成 23 年 2 月

総務部生活安全課

# 目 次

1	コミュニティバス事業の概要等 -----	1
2	コミュニティバスの利用状況 【平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日】 -----	1
	(1) コミュニティバスの 1 日当り及び 1 便当りの利用者数 -----	1
	(2) コミュニティバスの曜日別利用者数 -----	3
	(3) コミュニティバスの追加便運行状況 -----	4
3	コミュニティタクシーの利用状況 【平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 1 月 31 日】 --	5

## 1 コミュニティバス事業の概要および経緯

コミュニティバス事業につきましては、平成 20 年 7 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日までの 2 年間、2 路線（東西幹線、南北幹線）を乗車定員 9 人の運行車両 3 台（東西幹線 2 台、南北幹線 1 台）で、また、旧祖父江町の区域をタクシー車両・予約制で試行運行いたしました。

稲沢市地域公共交通会議では、この期間における利用状況、乗降調査及び市民アンケートの結果を研究・分析し、『コミュニティバス運行事業計画』における課題と問題点を整理して、利便性の向上を目指して同計画（運行路線、時刻表等）の変更について協議検討を重ねてまいりました。

その結果に基づいて同計画を変更し、中部運輸局の認可を得て、平成 22 年 7 月 1 日（木）からは、3 路線（祖父江・下津線、平和・千代田線、大里循環線）を乗車定員 14 人の運行車両 2 台（祖父江・下津線）と乗車定員 9 人の運行車両 2 台（平和・千代田線、大里循環線に各 1 台）の計 4 台で本格運行を開始しています。

この『報告書』は、平成 22 年 7 月 1 日（木）から平成 23 年 1 月 31 日（月）までの 7 か月におけるコミュニティバス並びにコミュニティタクシーの利用状況についてまとめたものです。

## 2 コミュニティバスの利用状況

### (1) コミュニティバスの 1 日当たり及び 1 便当たりの利用者数

コミュニティバスの 1 日当たり利用者数及び 1 便当たりの利用者数は、次ページの表のとおりとなります。

試行運行期間における 1 日当たりの利用者数の平均は 152 人でありましたが、平成 22 年 7 月 1 日以降の 7 か月における平均は 181 人となり、約 19%増加しています。

また、コミュニティバス 1 便当たりの利用者数の平均を路線別に比較してみると、東西幹線上り 7.8 人に対して祖父江・下津線 JR 稲沢駅方面 9.2 人（約 18%増）、東西幹線下り 8.0 人に対して祖父江・下津線 祖父江方面 7.2 人（約 10%減）、南北幹線上り 3.7 人に対して平和・千代田線 市民会館・中央図書館行き 3.2 人（約 14%減）、南北幹線下り 3.7 人に対して平和・千代田線 千代田・平和方面 2.8 人（約 26%減）となっています。

これは運行路線、運行便数の変更をしているので、利用者数の増減を単純に比較することはできませんが、平和・千代田線が減少している要因として、大里地区を運行する路線として大里循環線を増設したことにより、利用者が二つの路線に分かれたことも一因と考えています。

この大里循環線は、区間「アピタ稲沢店～市民会館・中央図書館」が祖父江・下津線と運行路線が重複しており、コミュニティバス 1 便当たりの利用者数の平均は 6.3 人（南北幹線と比較すると約 70%増）となっています。

## コミュニティバス路線別の利用者数

路線 月( ) は運行日数	祖父江・ 下津線 JR 稲沢 駅方面 (7便)	祖父江・ 下津線 祖父江 方面 (8便)	小計	平和・ 千代田線 市民会館 行き (4便)	平和・ 千代田線 千代田・ 平和方面 (4便)	小計	大里 循環線 (6便)	合計	1日当り 利用者数
平成22年 7月(26日)	1,649人	1,403人	3,052人	303人	252人	555人	1,008人	4,615人	178人
8月(26日)	1,672人	1,458人	3,130人	322人	324人	646人	940人	4,716人	181人
9月(24日)	1,553人	1,385人	2,938人	328人	280人	608人	1,054人	4,600人	192人
10月(25日)	1,646人	1,482人	3,128人	350人	285人	635人	954人	4,717人	189人
11月(24日)	1,544人	1,375人	2,919人	290人	229人	519人	855人	4,293人	179人
12月(23日)	1,545人	1,351人	2,896人	304人	247人	551人	832人	4,279人	186人
平成23年 1月(23日)	1,341人	1,172人	2,513人	267人	264人	531人	755人	3,799人	165人
合計	10,950人	9,626人	20,576人	2,164人	1,881人	4,045人	6,398人	31,019人	
平均	1,565人	1,376人	2,940人	310人	269人	578人	914人	4,432人	181人

## コミュニティバス1便当りの利用者数

路線 年月	祖父江・ 下津線 JR 稲沢駅 方面 (7便)	祖父江・ 下津線 祖父江 方面 (8便)	平和・ 千代田線 市民会館 行き (4便)	平和・ 千代田線 千代田・ 平和方面 (4便)	大里 循環線 (6便)
平成22年7月	9.1人	6.7人	3.2人	2.2人	6.5人
8月	9.2人	7.0人	3.1人	3.1人	6.0人
9月	9.2人	7.2人	3.4人	2.9人	7.3人
10月	9.4人	7.4人	3.5人	2.9人	6.4人
11月	9.2人	7.2人	3.0人	2.4人	5.9人
12月	9.6人	7.3人	3.3人	2.7人	6.0人
平成23年1月	8.3人	7.3人	2.9人	2.9人	5.5人
平均	9.2人	7.2人	3.2人	2.8人	6.3人

## (2) コミュニティバスの曜日別利用者数

次の表は、平成22年7月1日以降の7か月における1日当りの利用者数を曜日別に示したものです。

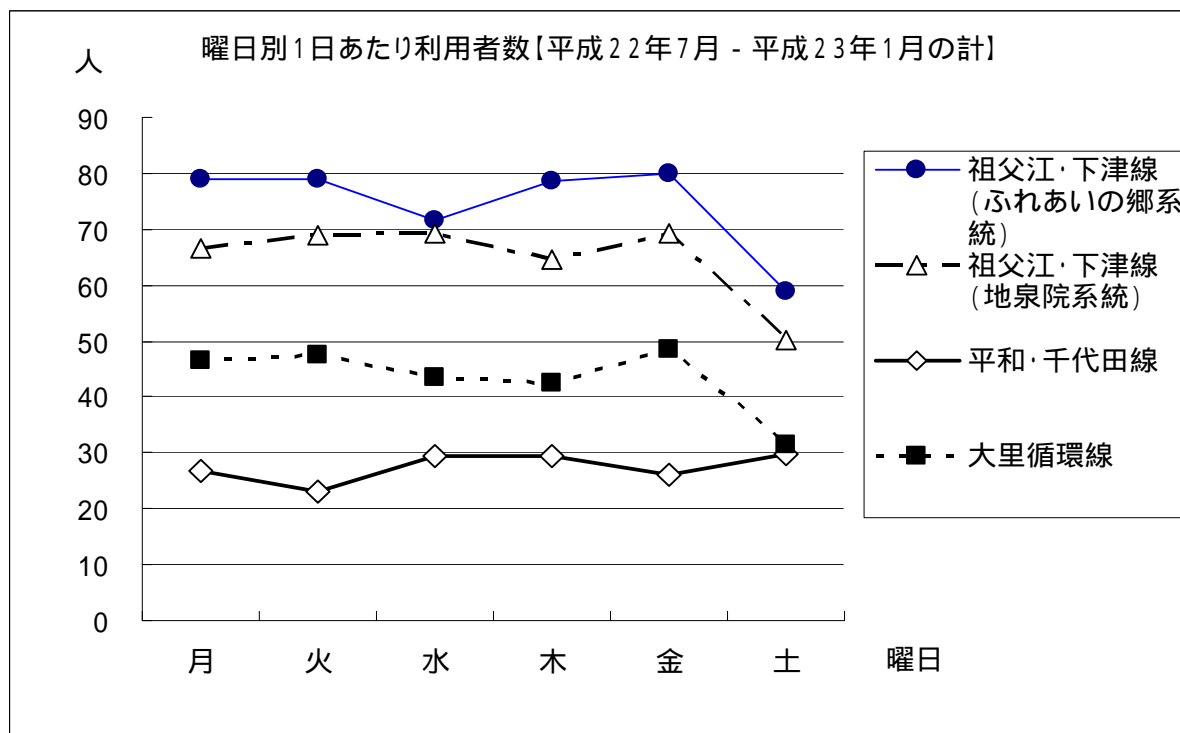
祖父江・下津線（ふれあいの郷系統、地泉院系統）、大里循環線ともに、月曜日から金曜日までの平日における利用者数には大差ありませんが、土曜日における利用者数と平日における利用者数の平均を比較しますと、祖父江・下津線 ふれあいの郷系統及び地泉院系統ともに土曜日の利用は約25%の減であり、平和・千代田線は約11%の増、大里循環線は約33%の減となっています。

平和・千代田線以外の路線は、土曜日の利用者数は、平日と比較して約4分の1少なくなっています。

曜日別1日あたり利用者数

曜日 \ 路線	祖父江・下津線 ふれあいの郷系統	祖父江・下津線 地泉院系統	平和・千代田線	大里循環線
月曜日	79人	67人	27人	47人
火曜日	79人	69人	23人	48人
水曜日	72人	69人	29人	43人
木曜日	79人	65人	30人	43人
金曜日	80人	69人	26人	49人
土曜日	59人	50人	30人	31人
平日の平均	78人	68人	27人	46人

次のグラフは、曜日別の1日当りの利用者数を幹線別に示したものです。



### (3) コミュニティバスの追加便運行状況

定員超過発生時に運行した追加便の台数は、1日当りに換算すると、祖父江・下津線 JR 稲沢駅方面が 0.2 台、同 祖父江方面が 0.1 台、平和・千代田線 市民会館・中央図書館行きが 0.1 台、同 千代田・平和方面が 0 台、大里循環線が 0.1 台と、試行運行期間における追加便の1日当りの運行台数（東西幹線 上り 1.0 台、下り 1.2 台）と比べて大幅に減少しています。

特に、変更前の東西幹線と運行路線がほぼ重複する祖父江・下津線において追加便の運行が減少しており、定員超過発生の解消を目的として乗車定員 14 人の運行車両を祖父江・下津線に導入したこと、また、利用者が多い「アピタ稲沢店～市民会館・中央図書館」の区間を祖父江・下津線と大里循環線の路線で重複運行したことの効果が現れています。

なお、各路線における追加便が多い便は、祖父江・下津線 JR 稲沢駅方面が第 3 便、同 祖父江方面が第 2 便、平和・千代田線 市民会館・中央図書館行きが第 2 便、大里循環線が第 1 便となっています。

しかしながら、前述した追加便の 1 日当りの運行台数のとおり、恒常的に追加便が運行されているものではありません。

#### 各路線の追加便運行状況

()は 運行日数	祖父江・下津線 JR 稲沢駅方面		祖父江・下津線 祖父江方面		平和・千代田線 市民会館行き		平和・千代田線 千代田・平和方面		大里循環線	
	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数	台数	人数
平成 22 年 7 月(26 日)	3 台	8 人	0 台	0 人	4 台	12 人	0 台	0 人	2 台	4 人
8 月(26 日)	7 台	22 人	2 台	3 人	2 台	4 人	0 台	0 人	1 台	1 人
9 月(24 日)	5 台	14 人	4 台	10 人	1 台	1 人	0 台	0 人	3 台	4 人
10 月(25 日)	4 台	8 人	1 台	1 人	2 台	6 人	0 台	0 人	3 台	7 人
11 月(24 日)	7 台	26 人	4 台	11 人	0 台	0 人	0 台	0 人	1 台	2 人
12 月(23 日)	4 台	9 人	2 台	5 人	0 台	0 人	0 台	0 人	0 台	0 人
平成 23 年 1 月(23 日)	4 台	4 人	0 台	0 人	0 台	0 人	0 台	0 人	1 台	3 人
合 計	34 台	91 人	13 台	30 人	9 台	23 人	0 台	0 人	11 台	21 人
平 均 (1 か月当り)	4.9 台	13.0 人	1.9 台	4.3 人	1.3 台	3.3 人	0 台	0 人	1.6 台	3.0 人
平 均 (1 日当り)	0.2 台	0.5 人	0.1 台	0.2 人	0.1 台	0.1 人	0 台	0 人	0.1 台	0.1 人

### 3 コミュニティタクシーの利用状況

祖父江町地内のコミュニティタクシーは、運行路線の変更、運行便数の増加に伴って、乗り場の新設・移設、バス停留所への変更等を行いました。が、乗り場数 12 に変更はありません。

また、タクシー乗り場と接続するバス停留所は、施設の休館日、利用者の安全面を考慮して「祖父江の森」から「祖父江支所」に変更しています。

平成 22 年 7 月 1 日以降の利用者数は、次の表のとおりです。

コミュニティタクシーの 1 か月当りの平均利用件数は、試行運行期間中の 4.5 件と比較して低調であります。

その理由は、定期的な利用があったタクシー乗り場「中屋敷」、「長岡」、「神明津」、「中牧」をバス停留所に変更したことが理由の一つであると考えております。

平成 22 年 10 月の「甲新田～祖父江支所」の利用を除いて、往路または復路だけ利用する傾向も見受けられますので、今後も新設したタクシー乗り場の案内を含め、利用促進に向けた P R に努めてまいります。

#### コミュニティタクシーの利用件数及び利用者数

年 月	利用件数	利用者数
平成 22 年 7 月	3 件	4 人
8 月	1 件	1 人
9 月	0 件	0 人
10 月	2 件	6 人
11 月	2 件	2 人
12 月	2 件	2 人
平成 23 年 1 月	0 件	0 人
計	10 件	15 人
1 か月の平均	1.5 件	2.2 人

## コミュニティタクシーの区間別利用状況

往路（各タクシー乗り場 停留所「祖父江支所」）

	乗 車	降 車	利用件数 ( )は人数	月計 ( )は人数
平成 22 年 7 月	富士美ヶ丘	祖父江支所	1 (1人)	2 (3人)
	ナビタウン	祖父江支所	1 (2人)	
8 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
9 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
10 月	甲新田	祖父江支所	1 (3人)	1 (3人)
11 月	ナビタウン	祖父江支所	1 (1人)	2 (2人)
	富士美ヶ丘	祖父江支所	1 (1人)	
12 月	富士美ヶ丘	祖父江支所	1 (1人)	2 (2人)
	富士美ヶ丘	祖父江支所	1 (1人)	
平成 23 年 1 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
合 計	-	-	7 (10人)	7 (10人)

復路（停留所「祖父江支所」 各タクシー乗り場）

	乗 車	降 車	利用件数 ( )は人数	計 ( )は人数
7 月	祖父江支所	山崎	1 (1人)	1 (1人)
8 月	祖父江支所	大牧	1 (1人)	1 (1人)
9 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
10 月	祖父江支所	甲新田	1 (3人)	1 (3人)
11 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
12 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
平成 23 年 1 月	-	-	0 (0人)	0 (0人)
合 計	-	-	3 (5人)	3 (5人)